


ウインチマウントキット 取扱説明書

このたびは、シーエルリンク製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

製品を正しく安全にご使用いただくために、あらかじめ本書をよくお読みのうえ、内容をご理解ください。

商品内容

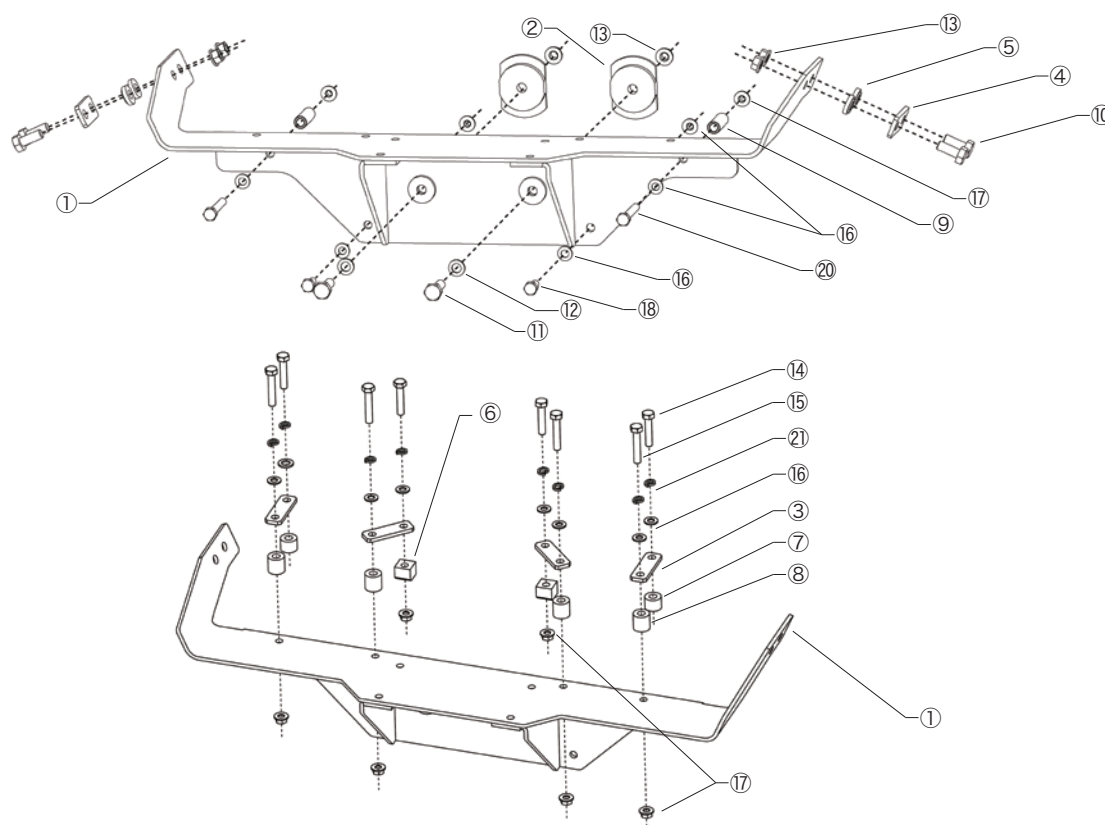
番号	名 称	略 図	数 量
①	マウント本体		1
②	丸穴ブラケット		2
③	ステー1(長い方)		4
④	ステー2(短い方)		2
⑤	段付きワッシャー		4
⑥	角スペーサー		2
⑦	カラー15mm		2
⑧	カラー20mm		4
⑨	メンバー用カラー		2
⑩	M10×25ボルト	-	4
⑪	M10×35ボルト	-	2
⑫	M10平ワッシャー	-	7

番号	名 称	略 図	数 量
⑬	M10フランジナット	-	7
⑭	M8×40ボルト	-	4
⑮	M8×45ボルト	-	4
⑯	M8平ワッシャー	-	17
⑰	M8フランジナット	-	11
⑱	M8×20ボルト	-	2
⑲	M8×30ボルト	-	4
⑳	M8×60ボルト	-	2
㉑	M8スプリングワッシャー	-	13
㉒	ナンバーステー		1
㉓	M6×15ボルト	-	4
㉔	M6スプリングワッシャー	-	4
㉕	M6平ワッシャー	-	8
㉖	M6ナット	-	4

適合型式

SUZUKI ジムニー JB64 / ジムニー シエラ JB74 / ジムニー ノマド JC74

部品構成図



⚠️ 取り付け上の注意事項

●取り付け要領では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたい事項を次のマークで指示しています。

⚠️ **注意** ……守らないと事故やケガ、車両を損傷するおそれがある事項を記載しています。

👉 **POINT** ……作業をスムーズに進めるために、事前に知っておいていただきたい事項を記載しています。

- 作業前に別冊の「製品取扱い注意事項」をよくお読みください。
- 車両部品の取り外しに際して、クリップやボルトなどの紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元時に誤りのないよう十分注意してください。また、本書で指示していない車両部品を取り外さないでください。
- 作業時は必ず傷防止処置を施し、車両や部品に傷を付けないよう十分注意して作業を行ってください。

取り付け要領

1 外装部品の取り外し

- ①フロントグリル、ラジエターアッパーシュラウド、フロントバンパー、ラジエターロアシュラウドを取り外します。
フォグランプ、ヘッドランプウォッシャーが装着されている場合は、それぞれの配線や配管を取り外します。

👉 **POINT** バンパーを固定しているボルト、クリップの一部は後で再利用します。

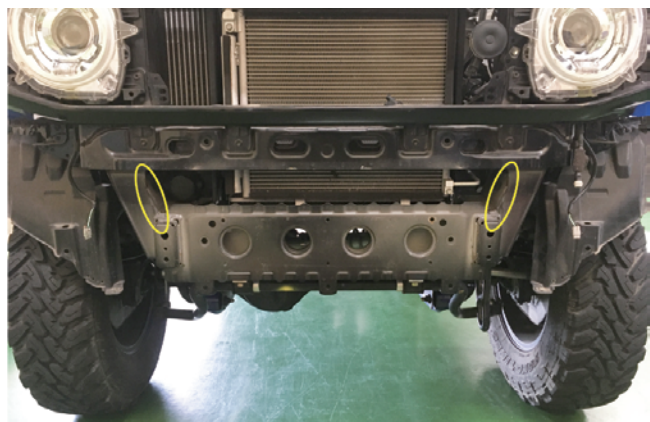
👉 **POINT** 車両部品の取り外しの詳細については、車両のサービスマニュアル(スズキ株式会社発行)をご参照ください。

2 フランジ部の加工

- ①画像で示した左右のフランジ部をウォーターポンププライヤーやモンキーレンチ等で掴み、外側にめくるようにして開きます。

👉 **POINT** マウント本体を差し込めるくらいまで開いてください。

⚠️ **注意** めくった箇所はタッチペンなどでさび止めをしてください。



3 段付きワッシャーの仮固定

- ①画像の位置に、段付きワッシャーの段になっている部分が
車両一番前のボディーマウント下部の長穴にはまるように、
左右それぞれ2個ずつ車両内側からあてがいます。



3 の続き

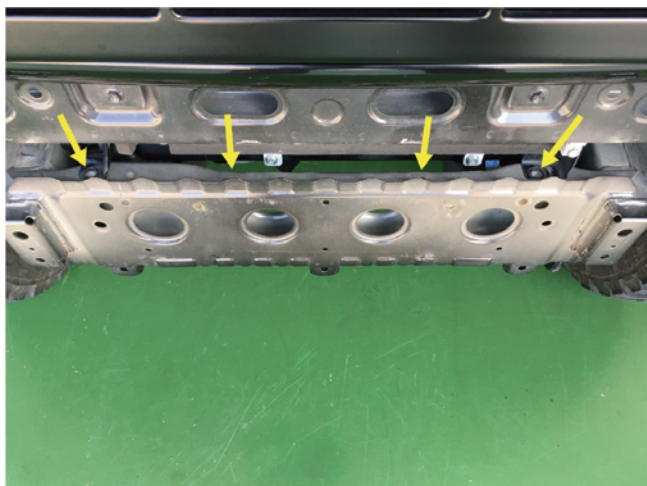
POINT 段付きワッシャーが脱落しないよう、マスキングテープ等で車両外側から仮固定してください。



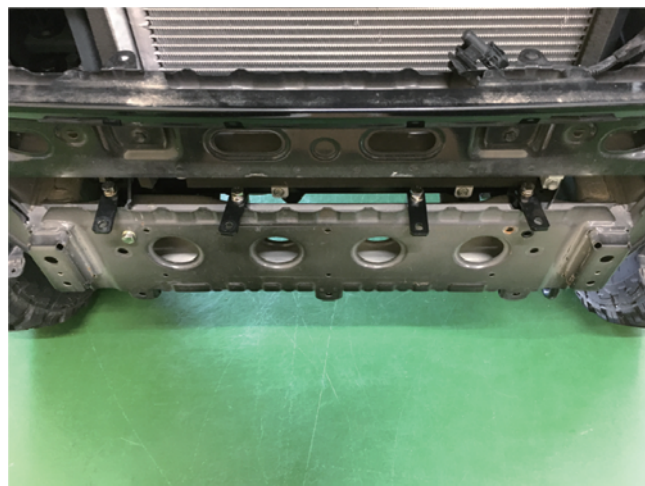
4 ステア1の仮固定

- ① ラジエターステア下部を固定しているボルトを左右それぞれ外します。
- ② ①でボルトを外した箇所を、組み立て配置図を参考に上からM8×40ボルト、M8スプリングワッシャー、M8平ワッシャー、ステア1、カラー15mmの順になるように共締めします。
- ③ クロスメンバー上部の穴2か所に、組み立て配置図を参考に上からM8×40ボルト、M8スプリングワッシャー、M8平ワッシャー、ステア1、角スペーサーの順になるようにクロスメンバー内側から入れたM8フランジナットで仮締めします。

注意 角スペーサーは、斜めの切り欠きがクロスメンバー前側の曲げ部分にくるようにしてください。



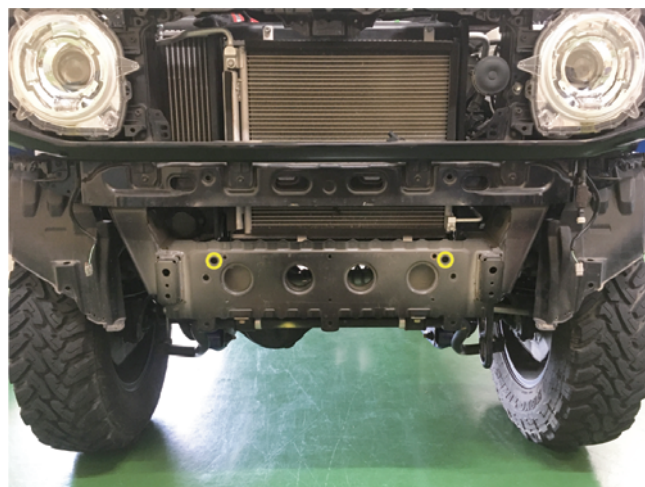
取り付け穴位置(矢印)



ステア1固定後のイメージ

5 メンバー用カラーの仮固定

- ① クロスメンバーの穴に位置を合わせて、メンバー用カラーを左右それぞれクロスメンバー内部に入れます。



5 の続き

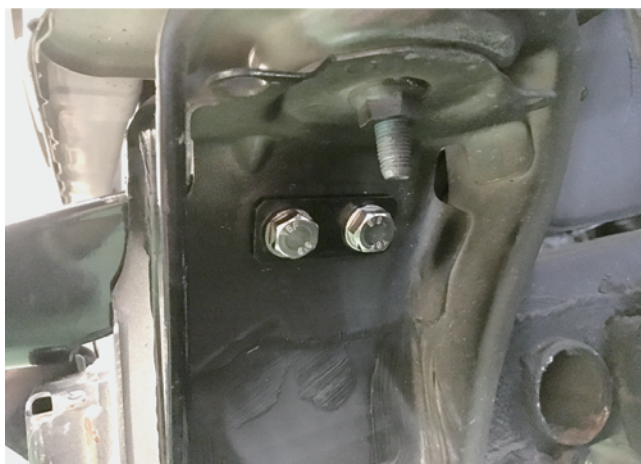
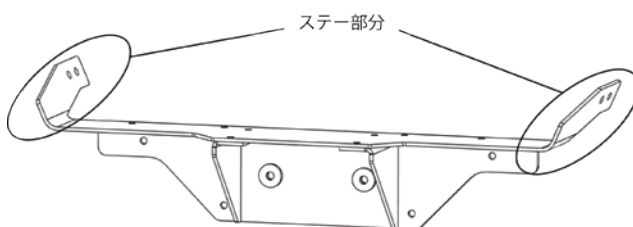
POINT メンバー用カラーがクロスメンバー内部に落ちて作業しにくい場合は、ゼリー状の瞬間接着剤やマスキングテープ等で奥側のクロスメンバーに直接仮固定することをおすすめします。



6 マウント本体の仮合わせ

① ウインチマウント本体を車両に装着します。③で仮固定した段付きワッシャーと本体のステー部分の穴位置を合わせ、部品構成図を参考に車両外側からM10×25ボルト、M10平ワッシャー、ステー2、フレーム、段付きワッシャー、ウインチマウント本体、M10フランジナットの順になるように仮締めします。

注意 本体のステー部分を差し込む際に、段付きワッシャーが脱落しないよう注意してください。



② 手順5でメンバー用カラーを入れた箇所を、M8×60ボルト、M8平ワッシャー、M8フランジナットで仮締めします。

POINT M8×60ボルトはメンバー用カラーを通してクロスメンバーを貫通させてください。

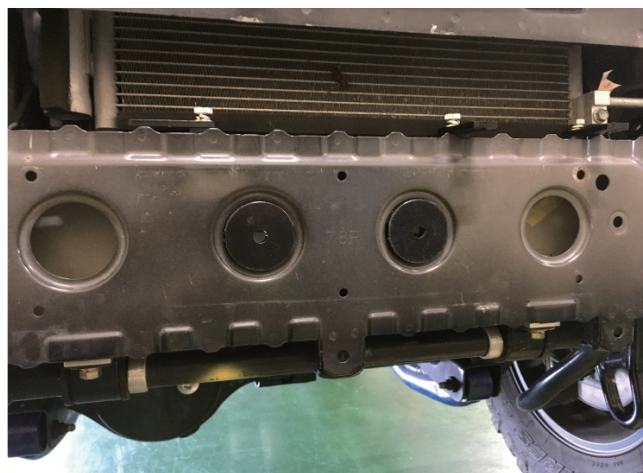


6 の続き

- ③画像の箇所を仮固定します。丸穴ブラケットをクロスメンバーの裏側から入れ、前側の大きい丸穴に嵌めてください。本体と丸穴ブラケットを、M10×35ボルト、M10平ワッシャー、M10フランジナットで仮締めしてください。



- POINT** 裏側から入れた丸穴ブラケットがクロスメンバー前側の穴にはまるようにしてください。
(分かりやすくするために、右の画像はマウント本体を外した状態で撮影しています。)



- ④マウント本体上部を仮固定します。ステー1と本体の間にカラー20mmを入れ、M8×45ボルト、M8平ワッシャー、M8フランジナットで仮締めしてください。



7 前面クロスメンバーへの穴あけ

- ①画像で示した箇所のクロスメンバー側に穴あけ位置をマーキングし、電動ドリル等を使用して9mmの穴をあけます。

- POINT** 穴あけの際は、一旦マウント本体を外すことをおすすめします。

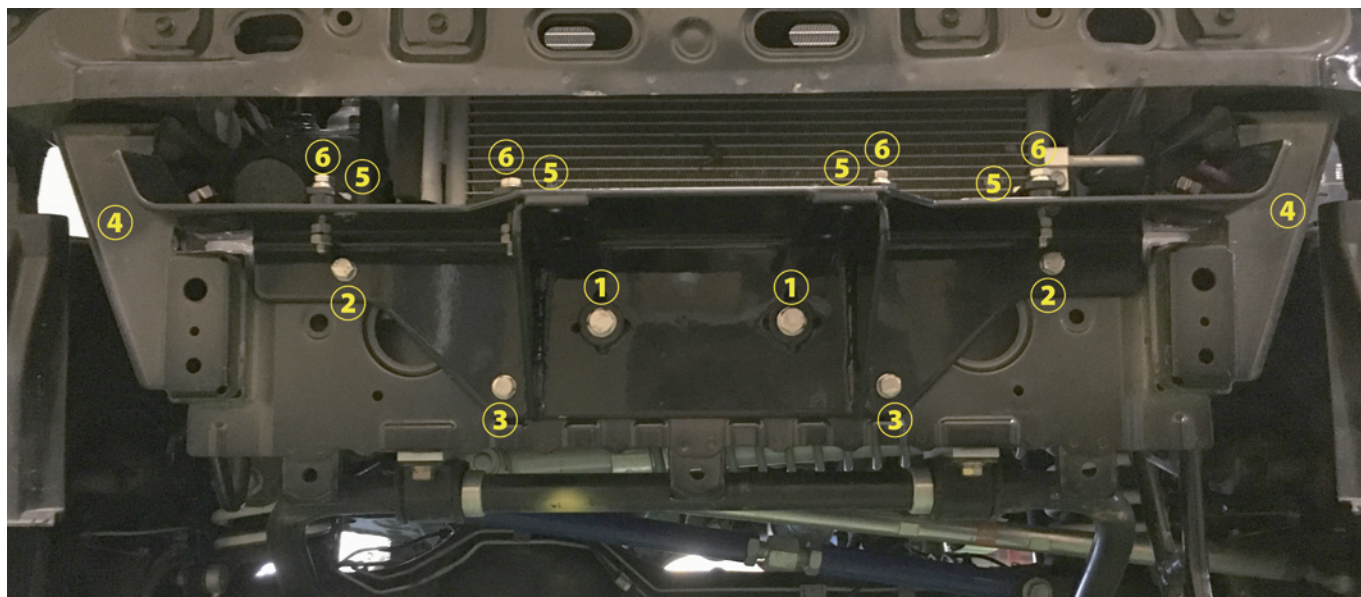
- 注意** 穴あけ後は、切削箇所のさび止め塗装をしてください。

- ②穴あけをした箇所を、M8×20ボルト、M8平ワッシャー、M8フランジナットで仮締めします。



8 マウント本体の本締め

①すべてのボルトナットを本締めします。画像で示した順番でボルトナットを締めていってください。



9 電動ウインチの取り付け

①マウント本体に、ウインチに付属のマウントプレートと電動ウインチ本体を載せます。

②M8×30ボルト、M8スプリングワッシャー、M8ワッシャーで、ウインチ付属のマウントプレートと電動ウインチ本体をマウント本体に固定します。

⚠ 注意 弊社電動ウインチを取り付ける場合、電動ウインチに付属のボルトでは長さが足りないため、必ず本製品に付属のボルトをご使用ください。

👉 POINT 電動ウインチの配線方法については、付属の取扱説明書をご覧ください。

10 フロントバンパーの加工

A ラギッドバンパーを取り付ける場合

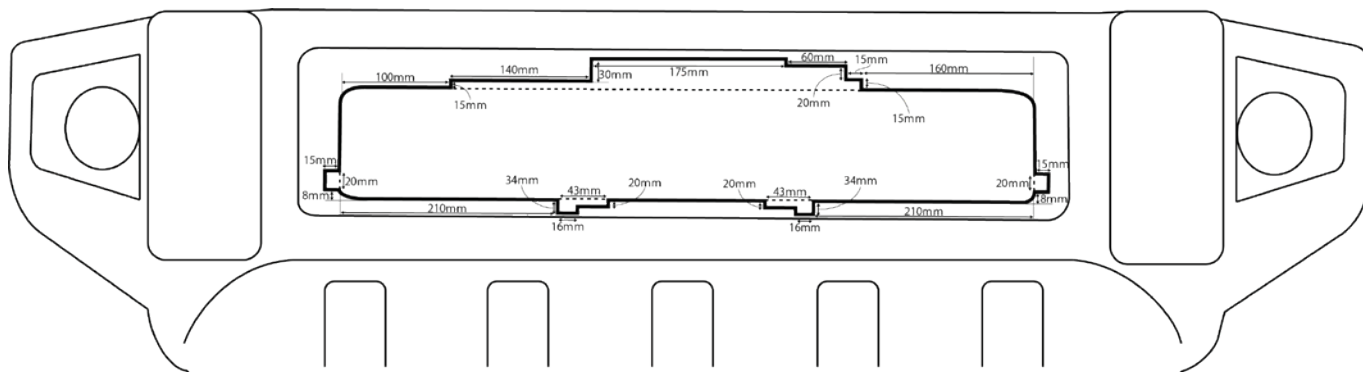
①ラギッドバンパーの取扱説明書に従って、ラギッドバンパーを取り付けます。
取り付けが完了したら、本書の手順13に進んでください。

B 純正バンパーを取り付ける場合

①ナンバープレートの台座とバンパー開口部のネットを取り外します。
②図を参考に、バンパー開口部をカット加工してください。

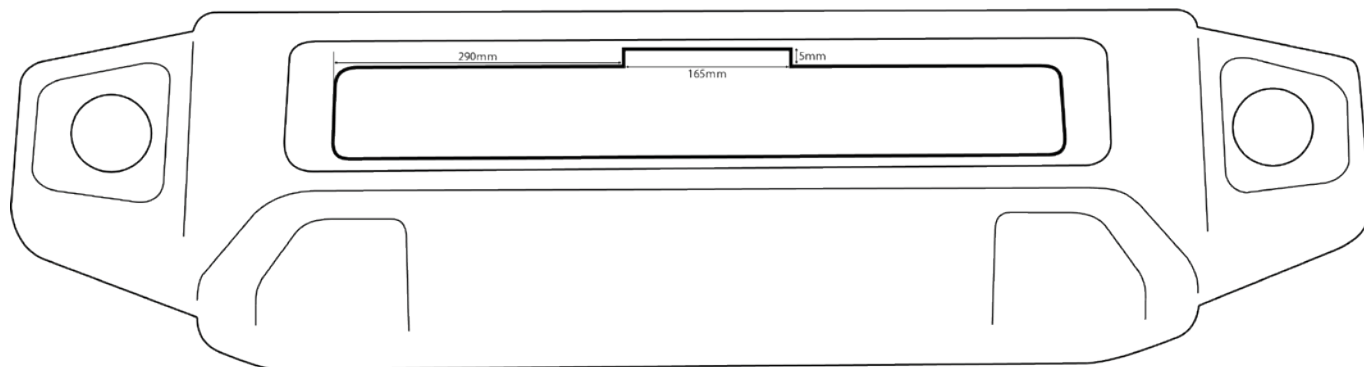
👉 POINT 図は弊社6000lbs電動ウインチを取り付ける場合の目安です。

実際の干渉具合を確認しながら、現物合わせで調節してください。



JB64の場合

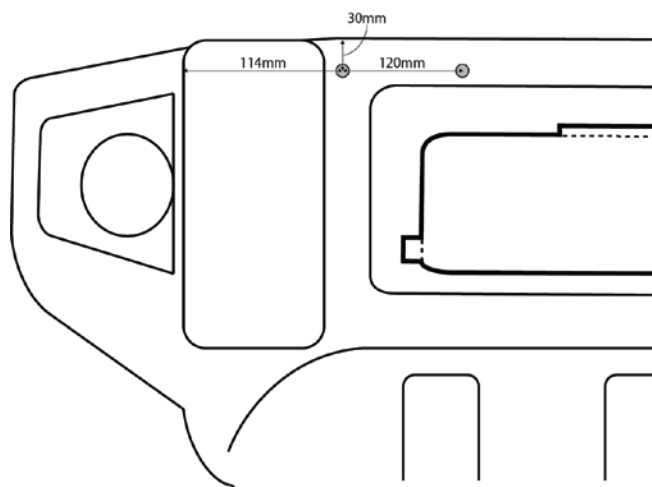
10 の続き



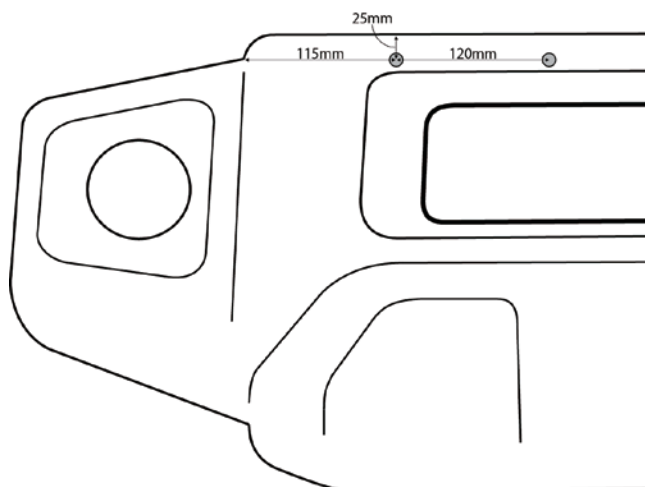
JB74 / JC74の場合

11 ナンバーステーの取り付け

① 図の位置を参考に、電動ドリル等で純正バンパーに6.5mmの穴をあけます。



JB64の場合



JB74 / JC74の場合

② 付属のM6ボルトナットで、ナンバーステーを①であけた穴に取り付けます。

POINT ステーは、長穴のある方が運転席側になるように取り付けてください。



12 純正バンパーの取り付け

- ① 純正バンパーを車両に仮合わせします。
- ② フォグランプ、ヘッドランプウォッシャーが装着されている場合は、それぞれの配線や配管を接続します。
- ③ 純正バンパーを①で外したボルト、クリップを再利用して車両に取り付けます。
- ④ フロントグリル、ラジエターアッパーシュラウドを取り外した時と逆の手順で取り付けます。
- ⑤ ナンバープレートをナンバーステーに取り付けます。ナンバープレートを付属のボルト、ナットで固定してください。

▲ 注意 ナンバープレートが水平かつ下記の範囲内の角度で取り付けられているようにしてください。

上下向き：上向き10°～下向き10°

左右向き：左向き10°～右向き0°

13 最終チェック

- ① ウインチマウント、電動ウインチ、バンパーがボルトやクリップで確実に固定されているか確認します。
- ② 電動ウインチが正常に作動するか、ワイヤーやドラムがバンパーに干渉しないか確認します。
- ③ 灯火類およびヘッドランプウォッシャー(装着車)が正常に作動することを確認します。

メモ

⚠ 使用上の注意

本製品を安全にご使用いただくために、必ずこの注意事項をお読みいただき、記載された内容に従って正しくご使用ください。
あわせて、別冊の「製品取扱い注意事項」も必ずご確認ください。
なお、本製品を他のお客様に譲渡される場合は、本書も必ず添付してお渡してください。

- 交換装着した部品は純正部品とは異なる特性に設定されており、また追加装着した部品は装着位置・寸法・重量などの変化により、装着前の車両とは運転感覚や特性が異なる場合があります。製品装着後の運転(特に装着直後)は十分に注意してください。
- 製品装着後の運転では、車両の揺れや振動により緩みなどが発生することがあります。必ず製品および装着部に異常がないかを点検してください。
- 本製品の改造は行わないでください。
- 製品使用中に衝突や強い衝撃を受けた場合、本体や取り付け部に変形・破損・故障が生じることがあります。直ちに使用を中止し、取り付け店舗にて点検を受けてください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げの販売店または取り付け店舗へ至急ご連絡ください。
- 製品および車両の取付部は、本来の使用目的以外の使用を想定していません。製品に無理な負荷をかける行為(例:製品に手足を乗せる、物を掛ける、上に人が乗るなど荷重をかける)は、事故や破損の原因となります。製品の使用目的以外の使用は絶対に行わないでください。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

Mail: info@cl-link.com

HP: <https://www.cl-link.com/>

発売元

シーエルリンク株式会社

〒739-0033 広島県東広島市西条町馬木564-1

